

ALPHA Healing Garden クラブ 活動報告 (第53回)

実施日時: 2015年12月16日(水) 10:30~14:40

参加者:

金子先生、廣岡先生、上地先生、園芸療法課程生(2)、クラブ員(11) = 16名

活動場所: 園芸療法ガーデン

スケジュール:

10:30~ 花壇維持管理、草取りなど

11:40~ ミニ講座: 『みんなで、リースや餅花づくりを楽しみませんか!』

・キャンパス内でリース材料などの採取後、みんなでリースづくりなど

(12:10~13:10 昼食をとりながら懇親 <以後、東作業室>)



師走も折り返しを過ぎ、まだ見事な紅葉のフウが見られる、さすがの暖冬も、翌日から冷え込むとの予報でしたが、今年最後の例会日の午前には暖かい陽射しに恵まれ作業日和でした。

ストック、パンジー、スイートアリッサムなどレイズドベッドでは色鮮やかな花々が今を盛りと、目を楽しませてくれています。

今日の作業は、花から摘みや小さな雑草の除草のほか、ススキ、キキョウやイソギクなどの切戻しの冬支度が主な作業です。

ガーデン内のサクラやカリン、ハナミズキなど個性いっぱい冬芽、とりわけピンクのネコヤナギの冬芽は、鮮やかさが飛び切りで、春が待ち遠しくなります。

作業後、昼食を挟んで、リース材料のクズの蔓やシャリンバイ・ツルウメモド

キの実、餅花用のオウゴンヤナギの枝などを採取。

昼食は、Mさんからのサotimeも入って具だくさんの温かいIさんのかす汁を美味しく味わいました。そして、差し入れなどでテーブルは、大賑わいでした。

その後、いよいよリース作り。メンバーが、思い思いに持ち寄った、モミやゲッケイジュ、ローズマリーなどのリーフやダイオウマツの松ぼっくりなどの木の実、リボンなどを縦横に用い、制作に皆さん熱中しました。また餅花は、希望の方が、オウゴンヤナギの小枝と器になる竹筒を持ち帰りました。

年明けての再会を確かめ、今年の締めくくりの例会も充実した楽しい一日でした。関係の皆さまへ、この一年の感謝をしつつ、皆さん、お疲れさまでした。

<世話人: 植田(12/17記)>

【今後の予定】

1/20
2/24 3/23
第4水曜日
ただし、1月;第3水曜日